

いいこといっぱい一年生（さく文の書きかた）

作文の書き方 題名・学校名など

作文に「題名」や「学校名・学年・クラス」などを 書く ばあいの ポイントを せつめいするよ。

作文の題名の書き方

題名（タイトル）とは、作文の ないようを みじかく あらわす ことばの こと。

たとえば、かっている「チロ」という なまえの いぬについての 作文なら、「ぼくとチロ」という 題名にしたり するね。

題名は、原稿用紙の さいしよの 行の、上から2～3マスを あけてから 書きはじめるよ。（さいしよの 1行を あけて、つぎの行から 書く こともあるよ）

ただし、もし 題名を 書くための ばしよが とくべつに きめられている ばあいは、そこに 書くように しよう。

学校名・学年・クラスの書き方

「学校名・学年・クラス」を書くばあいは、名前から上に1マスあけた部分に書くよ。



「〇〇区立△△中学校一年一組」というように くわしく 書く場合もあるよ。

名前の書き方

名前は、下が1～2マス あくようにするよ。苗字と名前の間は、1マス あけるよ。

作文の書き方 小さい「つ」など

小さい「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」などの文字（拗音）は、ふつうの 文字と おなじように、1マス使って書くよ。

書く場所は、マス目の右上に文字がくるように書くよ。

作文の書き方 数字など

数字の書き方は、「たて書き」の原稿用紙なのか、「よこ書き」の原稿用紙なのかで変わるよ。

たて書きの原稿用紙の場合は、「一」「二」「三」というように、漢数字をつかおう。

よこ書きの原稿用紙の場合は、「1」「2」「3」というように、アラビア数字をつかって書くよ。



作文の書き方 句読点など

「。」や「、」などの句読点は、ほかの文字とおなじように、1マスに1つ書くよ。

書く場所は、マス目の右上になるように書くよ。

句読点を書くときにはひとつ注意することがあって、句読点は「行のはじめ」に書いてはいけないんだ。

なので、もし行の最後に文字がきてしまって、句読点がつぎの行のはじめになってしまうときには、行の最後の文字と同じマス目に句読点を書くよ。

(または、マスの外に書いてもよい)

作文の書き方 かぎかっこなど

「 」を「かぎかっこ」とよぶよ。

かぎかっこは、人が会話をしているようすをあらわすときに つかったりするよ。「セリフ」をあらわすイメージだね。

会話のはじめに 「 」を書いて、会話のおわりに 」 を書くよ。

会話のはじめは、行をかえてから書きはじめるよ。「 は、1マスに1つ書こう。

会話の終わりには、句読点の「。」をつけるんだけど、「。」と かぎかっこの終わりの 」 を 同じマスに書くよ。

会話の文が1行で おわらないときは、つぎの行に書くんだけど、そのときは上から1マスあけてもよいし、あけなくてもよいよ。



会話が終わったら、そのつぎにつづく文はまた行をかえて、あたらしく書き始めるよ。

作文の書き方 カタカナ

作文を書くときは、外国から伝わった言葉（外来語）など、カタカナで書くことができる。ことばは、アルファベットをつかわずにカタカナで書こう。

作文の書き方 「！」や「？」

「！」（感嘆符）や「？」（疑問符）のような記号は、作文ではつかわないようにするよ。

「！」や「？」をつかわずに、びっくりしたことや、ふしぎにおもったことをほかのいいかたでつたえられるようにくふうするようにしよう。



さいごの かくにん

- ・字を まちがえて かいていないか かくにんしよう。
- ・かきはじめは ひとマス あけてから かいているか かくにんしよう。
- ・「、」は 正しく かけているか かくにんしよう。
ぎょうの おわりに くるときは、もじと いっしょの マスに
かくよ。
- ・文の おわりには、「。」が ついて いるか かくにんしよう。
ぎょうの おわりに くるときは、もじと いっしょの マスに
かくよ。
- ・ちいさい「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」を 正しく かけているか
かくにんしよう。
- ・「は」「を」「へ」は 正しく かけているか かくにんしよう。

